

先端研究拠点事業—国際戦略型—
「ソフトマターと情報に関する非平衡ダイナミクス」
セミナー・シンポジウム 派遣報告書

2014年 10月 1日

氏名(ふりがな)	坂田綾香 (さかたあやか)
所属機関・部局・専攻内の所属分野	理化学研究所・望月理論生物学研究室
身分・学年 (学生の場合は指導教員名)	基礎科学特別研究員
メールアドレス	ayaka.sakata@riken.jp
電話番号、FAX	048-462-1111

セミナー・ シンポジウム名	Spin glasses: an old tool for new problems
場所 (国名・都市)	フランス・カルジェーズ
派遣期間	2014年8月24日～2014年9月5日
セミナー等の日程	2014年8月25日～2014年9月6日
URL	http://www.lps.ens.fr/~krzakala/WEBSITE_Cargese/overview.h

今回のセミナーに参加することで、近年のスピングラス周辺の発展を知ることができた。特にガラスやジャミング転移の話とニューラルネットワークのモデルが意外なところで接点を持つという話が印象的だった。セミナー内で得た情報は、今後の私の研究方針に大きく影響すると期待される。

また、海外の研究グループの一部と非常に近い興味を持って研究を行っていることがわかり、互いの研究内容について議論した。今後、共同研究を進展させることを視野に入れている。その他、日本人の研究グループとも研究打ち合わせを行った。

今回の出張を通して、この分野におけるフランス・イタリアの研究グループの勢力の強さを改めて感じた。彼らと共同研究しつつ、日本のグループが得意とする研究の方向性を更に確立していく必要があると考える。